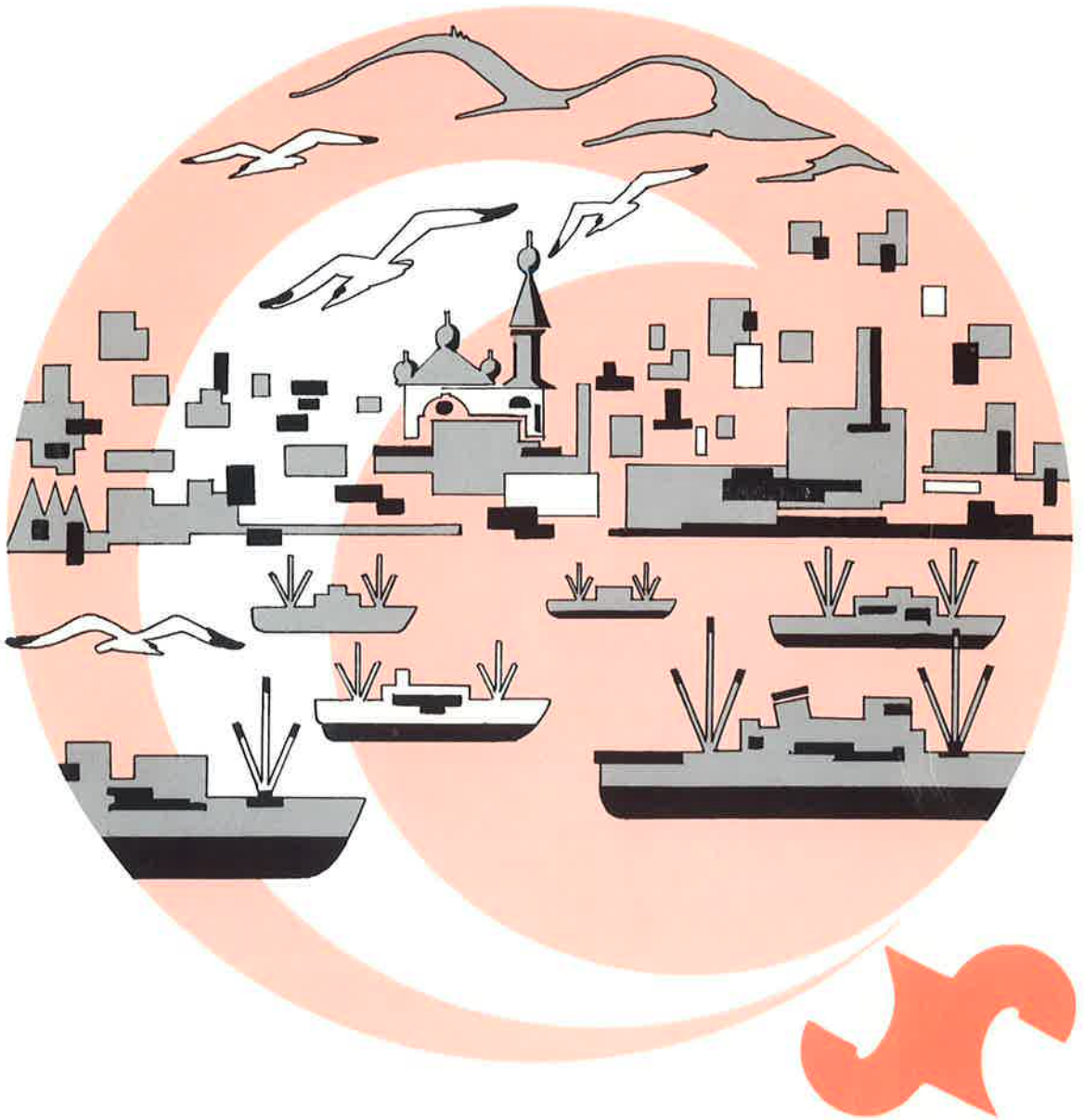


ともえ No. 21

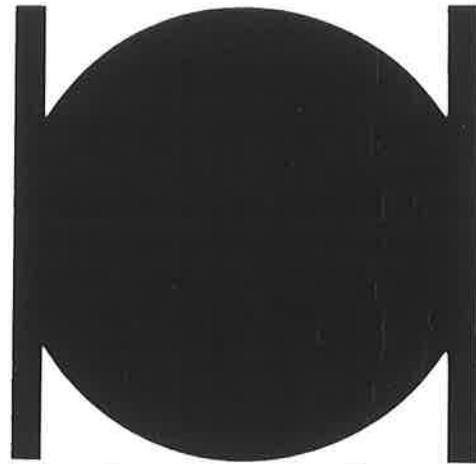


■函館商工会議所報■

1982 6月号

親しめる、頼れる、
みんなの商工会議所

よい品をどんどん安く



Horita

ホリタ

函館市湯川3丁目14番5号
電話 (0138) 57-1311

ショッパーズプラザ

湯の川店

函館市湯川3丁目14番5号
電話 (0138) 57-1311 [P]

五稜郭公園電停前

ハイショップ

函館市本町24番13号
電話 (0138) 53-5151 [P]

ファミリーショップ

柏木店

函館市柏木町11番1号
電話 (0138) 55-2733 [P]

銀座店

電話 (0138) 23-3744

富岡店

電話 (0138) 41-7150

田家店

電話 (0138) 42-5152

赤川通店

電話 (0138) 42-9172

港店

電話 (0138) 41-9348

亀田町店

電話 (0138) 41-7141

巻頭言

宝来町のグリーンベルトの中央に高田屋嘉兵衛の堂々たる銅像があります。

台座とも十一メートル、重さ二トン、郷土出身彫刻家の梁川剛一先生の力作であり、開港百年祭の記念事業の一つとして昭和三十三年に建立されました。文化十年（一八一三年）、嘉兵衛四十三歳の時の英姿であります。

高田屋嘉兵衛は明和六年（一七六九年）淡路島に生まれ、若くして船頭となり、大志をいだいて二十八歳のとき辰悦丸（千五百石積）に乗って当時の箱館に渡航し、箱館を根拠地として回漕業を営みました。

三十一歳のとき御用船頭として厚岸に行った折、幕府役人近藤重蔵らと会い、択捉島開発の相談をうけ、国後、択捉島の航路を開いたことは、歴史に残る一大偉業の一つであります。

択捉島には二十一カ所、根室、幌泉にも十数カ所の漁場を開きました。北洋漁業基地を箱館として、開発した最初の人であります。

回漕業や漁場経営、造船等の事業で、箱館の繁栄の基礎を築くとともに、埋立、植林、懇田、消防用掘抜井戸の造成、貧民救済等、公共事業や慈善事業などにも大きな業績を残しております。

今や北方四島を祖国に復帰させる運動が日本人すべての悲願として継統されております。

〳呼び返せ父祖の築いた北方領土〳のスローガンの根拠は、高田屋嘉兵衛の択捉開発にあると言っても過言ではありませぬ。

呼びもどそう／＼帰れ／＼北方領土

目 次

● ともえ 1982 6月号 No.21 ●

巻 頭 言	1
会議所だより	2～5
<ul style="list-style-type: none"> ○第6回通常議員総会 ○正副部会長・委員長会議 ○陳情活動 ○青函連絡船利用促進キャラバン ○観光サービス部会小委員会 ○記帳講習会 ○不当景品・不当表示にかかる説明会 	
議員選挙及び選任日程お知らせ	6～7
調査レポート	8～11
<ul style="list-style-type: none"> ○金融経済概況（4月）日本銀行函館支店 ○統計資料 大型店売上高（4月） ○経済の窓 大型店出店影響調査分析 	
アドバイスコーナー	12～13
特別寄稿文	中国を旅して(3) 平沼智子 14～15
ご存じですか	16～17
ご 紹 介	18
<ul style="list-style-type: none"> ○振興委員プロフィール ○函館旅館組合 	
事務局日誌（5月）	19
相談所だより	19
ティータイム	20～21
告 知 板	22



会 議 所 だ よ り

議員選挙日程など決める

辻会頭が退任を表明

第 6 回
議 員 総 会

本所第六回通常議員総会が、去る六月十四日日本所で開催されました。

総会に先だち経済功労者表彰が行われ、永年にわたり卓抜した指導力をもって地域経済の発展に尽力された功績を称えて、函館製綱船具(株)代表取締役会長宮崎三善氏(本所議員)を表彰し、次いで本所経理会員課能登部竹職員(勤続三十五年)ら

十人の職員永年勤続表彰を行った後議事に入りました。

第一号議案昭和五十六年度事業報告と、それに伴う第二号議案昭和五十六年度収支決算報告総額二億二千六百四十二万九千六百六十二円を承認した後第三号議案本所定款の一部変更については、十月一日から施行の商法改正に伴い利害関係者でも総会議決に参加できるなど三項目の変更改正。第四号議案三号議員選任事項の常議員会委任については、本来総会の承認事項であるが、選任の円滑推進のため七月十日の常議員会に委任するとともに、二号議員の各部会ごとの割当て数決定なども同常議員会に委任。第五号議案議員選挙及び選任に関する改選日程については、本号六・七頁に掲載。第六号議案選挙対策特別委員会設置については、選挙に係る事項の協議機関として同委員会を設置し、七月以降の改選に

向けての体制を確立。以上を総会に諮りそれぞれ了承されました。

次いで報告事項として●四月一日付の事務局の人事異動●函館・大阪間の直行航空路線再開に関する陳情等が説明されました。

最後に辻会頭から今限りで会頭を退任する旨公式表明がされましたが、その理由として「過去二期六年会頭職をつとめたが、前二回会頭選挙となったことで函館経済界に混乱を招きしこりを残す結果となった。しかし、今後会議所の強化と円滑な運営のためには、再び選挙を行うことは避たい」を第一の理由に挙げ、また「構造不況の中で経済振興は困難を極めたが、青函トンネルの完成に伴う在来線の利用、流域下水道の問題、テクノポリスなどの懸案事項も一応区切りができた」と交代期の弁を語り、また次期会頭候補として人格、識見、経営手腕ともに優れる現副会頭の川田寛氏(日本化学飼料(株))を最適任者と判断し推せんしたいと結びました。これに対し出席議員から川田氏指名の歓迎と、辻会頭の英断に拍手が贈られ総会を終えました。



議員選挙日程などを議決した議員総会



金融機関の週休2日制を討議する意見交換会

金融機関の週休二日制反対

正副部会長、委員長会議で結論

労働省は昭和五十五年十二月に策定した「週休二日制等労働時間対策推進計画」に基づき、特に社会的影響の大きい金融機関に対し、五十九年までに完全週休二日制を導入するように要請しております。全国銀行協会連合会は四十七年以来、この問題に取り組んできましたが、このたび次の方針を打ち出しました。

- 一、基本方針 完全週休二日制の円滑な実施をはかる観点から利用者のコンセンサスを得て、試行的に月一回週休二日制を実施する。
- 二、前提条件 (一)郵便局および民間金融機関が同時に実施する。(二)現金自動支払機等の稼働を含む普通預金支払業務の取扱いは行わない。
- 三、休業日とする土曜日 給与振込利用者の利便および金融機関の事務面への影響等を勘案し、第二土曜日と休業日とする。
- 四、準備期間 利用者への周知徹底および地方公共団体の出納事務等業務面の整備等を考慮し、実施時期を決定した時点から最低六カ月間を準備期間とする。
- 五、実施時期 大蔵省・郵政省等関係省庁、日銀等との協議並びに各金融団体内での調整をまち別途決定。
- 六、完全週休二日制への展望 月一回週休二日制の試行状況をみたらうえ

で、その具体的実施策について引き続き検討を深めることとする。

日本商工会議所ではこの内容からみて、中小企業にとってはかなりの影響があるとの判断から、各地会議所の意向をとりまとめ本問題に対処することになりました。よって本所では去る五月十二日各業界の意見を聴くべく、業界代表である正副部会長、委員長による意見交換会を開催しました。

極めて重要な問題であるだけに終始活発な意見が交されましたが、要約すると次の通りです。

△労働対策として時代の趨勢であることは理解出来るが、銀行・公共機関等力のあるところから重点的に施行され、休日も返上して稼働しなればならない中小企業(弱者)にシワ寄せがくるということには到底容認出来るものではない。三次産業の多い当市などは特に土、日曜を中心とする営業形態では相当に影響がでるものと考えられるし、利用者側の反発も必至であり、社会的コンセンサスは容易に得られないであろう。▽本所では以上の要旨を日本商工会議所へ回答しました。

◆◇◇ 陳情活動 ◆◇◇

去る五月六日から六月八日にかけて、本所では次の四件について、それぞれ関係機関に陳情、要望活動を行いました。

○大阪・函館間直行航空路線再開について

五月六日、矢野函館市長に対し要望したもので、大阪・函館間路線は昭和四十七年九月以降休止しになり今日に至っておりますが、本路線再開は関西圏域との交流により当市経済振興に大いに寄与しようとするもので、市と本所が連名で早急に陳情することを要望しました。

○学術研究機関の拡充について

五月十八日矢野函館市長に要望したもので、テクノポリス建設構想と併せ、地場企業振興対策のために北大水産学部海洋工学科、函館工専に電子工学科の各学科の新設方につき関係官庁に早急に陳情することを要望しました。そのほか北海道新幹線、青函トンネル建設促進方(五月二十一日)、道立函館美術館設置方(五月二十六日)につきそれぞれ関係官庁に陳情しました。

観光函館に活力を

○ 連絡船利用促進キャラバン
○ ときわ木旅館跡地利用を検討

国鉄青函連絡船は北海道と本州を結ぶ大動脈として今日まで七十有余年にわたり機能し、わが国の発展に大きく貢献してきております。

一方、近年のモータリゼーション、航空機の発達による交通体系の変化等から、青函連絡船の利用客数はピーク時（昭和四十八年度四百九十九万人）の半分程度にまで減少している現状にあり、現在建設が進められている青函トンネルの完成に伴い、その存続運航が危ぶまれております。

本所では、函館市、市議会との三者合同で将来とも青函連絡船の存続運航が図られるよう陳情活動を積極的にに行い、利用促進と存続運動を展開しております。

今回、存続運動の一環として三者連盟で初のPRポスターを千五百枚作製、道内外の関係機関や団体に配布することになりました。

このポスターはB2判で摩尻丸の全景カラー写真を掲載、その下に「連絡船をみんなで利用しましょう」などとキャッチフレーズを掲げ、利用促進を呼びかけております。

また、ポスターの配布を兼ねて、六月九日から三日間東北新幹線の開業により、交通新時代を迎える東北地方（青森県、秋田県、岩手県）の関係諸機関を訪問し、連絡船の利用促進について協力を要請してきました。また前号で報告の通り、市水道局から諮問を受けていた湯の川温泉旅

観光サービス部

観光サービス部
小委員会委員名簿

氏名	所属団体
沼崎弥太郎	函館商工会議所 観光サービス部
山田 典夫	〃
加藤 隆三	〃
西野 鷹志	〃
西村 憲人	函館青年会議所
井上 清	函館観光協会
水谷 二郎	㈱日本交通公社 函館支店
中田 有	函館地区バス協会
今川 重男	函館ハイヤー 事業(協)
和泉 隆博	函館旅館組合
河内 登	〃
坂田 義久	〃
笹原 正	南北海道 湯川温泉旅館(協)
河内 孝夫	〃
柴崎 晃	はこだて湯の川 温泉観光協会
庄司 繁雄	〃

館「ときわ木」跡地の有効利用について観光サービス部会小委員会を設置しました。委員には、全市的視野で検討するため、それぞれの観光団体や業界から別記十六人を委嘱し、第一回の会合が去る六月三日開催されました。

ときわ木旅館跡地の有効利用については、湯の川温泉地域の特性を生かし、市民や観光客が集まってくるような施設を作った方がよいとの声が強く、例えば、温泉プール、ミニ水族館、熱帯植物園の充実拡大、郷土芸能を見せながら飲食の出来るセンター、水上レストラン等の意見が出されました。

結論については再度検討するため次回以降にもちこされました。

北海ルーフ式屋根工事責任施工

営業品目

- 折版長尺屋根工法ルーフ150 ●横葺長尺屋根工法スカイルーフ
- 寒冷地向円筒型長尺屋根工法S-60 ●葺き替え長尺屋根工法オメガルーフS-50

株式会社 北海ルーフ鋼鋼板

本社・工場 函館市港町3丁目18-36 ☎ (0138) 41-4481(代)

経営内容をすばやくキャッチ

わかり易い記帳講習会好評

本所の中小企業相談所が行っている各種事業のなかで、小規模事業指導対策の一つとして経営上必要な知識を習得してもらうための講習会を随時開催しております。

五月には延五日間にわたって現金出納を中心としたわかりやすい記帳講習会を開催しました。約四十人の受講者の大半は商工業経営の家族専従者である婦人で、内助の功を發揮するべく真剣そのものでした。

講習内容は、先ず新たに営業を開始することから始まって、日常の取引を事例(第一例題―第七例題)に基づいて現金出納帳に記帳した後、仕訳帳に転記し、更に総勘定元帳へ記帳、最後に精算表を作成するまでの一連の流れが理解できる仕組みになっております。

とかく仕事に追われがちな方々とって、経理、記帳は難しいからと他人に任せたり、税金の申告さえすればとの安易な考え方が多いよう

す。たれしも順風満帆のときには見逃していることも、逆境になると気がつくことが多いものです。昨今のよう

過大な景品提供など一掃へ

小売店・広告担当者を対象に説明会

激化する小売商戦に伴ない、最近では宣伝広告も多少過熱気味の感さえありますが、こうした状況を踏まえて「公正取引委員会の業務と、不当景品及び不当表示にかかる説明会」が去る五月二十五日、本所で開かれました。

当日は公正取引委員会札幌地方事務所

内容を見直すチャンスです。

自らの経営は自らが知り、売上の向上、経費の節約等にすばやく対応できなければなりません。

その基本になるのが日頃の正しい記帳です。

本所では、今後とも記帳講習会を開催するほか、常時記帳に関する相談、指導を行っておりますのでお気軽にご来所下さい。

本説明会は、小売り商戦が過熱する中で独占禁止法の補完法である「景品表示法」の規制を知らずに違反する業者も多いことからこの度開催することとなったものです。

まず「優越的地位を利用した手伝い店員の派遣強要や不当な返品」、「競争相手を排除するためのダンピングや原材料の買い占め」等の取引時の禁止行為、「再販売価格維持行為」の法的趣旨等を具体的な事例をあげ、公正取引委員会の役割を含

め解説しました。このあと「景品表示法」、特に価格表示と景品類提供

の話を中心として説明、価格表示に関する違反では、例えば実際の市価が六千円程度の物を「市価一萬円の品物を五千円にて提供」等と表示する「不当な二重価格表示」や、実際

には同質であるのに「A社の缶詰には人工甘味料が入っていますが、当社のもには入っていません」等とする「有利誤認」等の例、また景品類提供については、ある商店では千円以上買上の客に抽せんで五万円相当の品物を提供しているが問題はな

いか(一般懸賞)、同様に商店街で行った場合はどうか(共同懸賞)、さらに大型店が行った場合はどうか等設問形式により説明しました。これら懸賞については種類や取引価額によって景品の限度額が異なっており、業者は特に留意してほしいと注意を促がしていました。またその後

の質疑応答でも活発な質問が相次ぎ熱気のうちに説明会を終えました。

なお「景品表示法」に関してのお問い合わせは、渡島支庁道民生活係、または本所振興課までお寄せ下さい。

議員選挙・選任 日程お知らせ

本年は当商工会議所議員の任期満了の年にあたります。これに伴い七月から三号議員及び二号議員の選任と一号議員の選挙をそれぞれ次の日程により行うことになっておりますのでご承知おき下さいますようお願い申し上げます。

○三号議員の選任…定数十四人

○選任時期

昭和五十七年七月十日(土)

○選任方法

七月一日現在の会員のうちから会頭が議員総会の議を経て選任します。

○二号議員の選任…定数三十二人

○選任時期

昭和五十七年八月七日(土)から八月十七日(火)

○選任する部会の種類

(1)食品商工会

(2)繊維商業部会

(3)小売商業部会

(4)卸商業部会

(5)第一工業部会

(6)第二工業部会

(7)農水産部会

(8)運輸貿易倉庫部会

(9)理財部会

(10)観光サービス部会

○定数の割当

各部会に割当する二号議員の定数は、昭和五十七年八月一日現在の部会の部会員数及び部会員が有する選挙権個数等を勘案し常議員会の議を経て定めます。

○選任方法

各部会ごとに部会長が部会を召集し、議員選任規約に基づき部会に割当てられた定数により選任します。

○一号議員の選挙…定数四十九人

○投票

。日時—昭和五十七年九月二十四日午前九時から午後五時まで
。場所—函館商工会議所(函館市若松町十五番七号)

。選挙方法—単記無記名投票

。入場証—選挙人名簿により確定した選挙権の個数に応じた選挙入場証を選挙日の五日前までに各々の事業所に送付します。

。代理投票—選挙当日止むを得ない事故のため投票できない場合は、代理投票ができます。但し本所が発行する入場証に必要事項を記入した委任状が必要です。

○選挙人の資格

。会員—昭和五十七年九月十三日(月)午後五時までに会費年額を納入した事業所は選挙権を有します。

。特定商工業者—昭和五十七年九月十三日(月)午後五時までに負担金を納入した特定商工業者は選挙権を有します。

○選挙権の個数

。会員—会費の負担額に応じ、次のとおり選挙権を有します。

●夏は冷やして…
長崎かすてら

●おみやげにピッタリ!
アップルパイ

お菓子とパンの店

五稜郭精養軒

函館市本町31の16 ☎51-3996

議員選挙・選任日程

昭和57年	
7月1日(木)	選挙人名簿調整
10日(土)	3号議員の選任、2号議員の割当決定
16日(金)	3号議員確定、告示
8月1日(日)	2号議員選任の部会員確定日
7日(土) ~17日(火)	2号議員選任の各部会開催期間
23日(月)	2号議員確定、告示
9月1日(水)	1号議員選挙告示(立候補届出受付開始)
10日(金)	選挙人名簿縦覧告示
13日(月)	立候補届出締切日、選挙人名簿確定
14日(火)	選挙人名簿縦覧開始(異議申立期間) 9月20日(月)まで
16日(木)	1号議員立候補辞退期限
18日(土)	選挙入場券発送
24日(金)	1号議員選挙日(開票)、1号議員当選人告示
29日(水)	1号議員辞退期限
30日(木)	1号議員確定日

・一口会員乃至五十口会員は、一口につき一個宛
 ・五十口以上の会員は五十個
 但し、会員である特定商工業者は、前記のほかに更に一個の選挙権を有します。
 特定商工業者—会員以外の特定商工業者は一個

○被選挙人(立候補)

資格—昭和五十七年九月十三日(月)現在において選挙権を有する会員に限ります。
 受付—昭和五十七年九月一日(水)から九月十三日(月)午後五時までに、所定の届出用紙に記入の上お届け出願します。

○開票—即日開票

○当選—有効投票の多数を得たものの順により決定します。

。辞退—立候補を辞退しようとする場合は、昭和五十七年九月十六日(木)までに文書でお届け出願します。

いい街、いい人、いい暮らし



すてきな暮らしのメニューをお届けします。

ボーニストア

本部/函館市万代町1番16号 ☎45-1481



る。

3. 金融事情（4月中）

○管内金融機関の実質預金は、年度末に滞留した法人流動性預金の剝落に加え、個人預金も定期性預金の伸悩みもあって小幅の増加にとどまったため、月中減少額は163億円と前年（同71億円）をかなり上回った。

一方、貸出は、企業の資金需要が盛上りに乏しいうえ、季節資金や地方公共団体からの回収も嵩んだため、月中減少額は215億円と前年（同127億円）を7割方上回った。

この間、管内銀行の貸出約定平均金利は、短期金利の引下げが一巡したことから月中-0.008%と小幅の低下にとどまった。

○4月中の銀行券は、月初の還流が鈍かったうえ、国鉄の期末手当支払が当月にズレ込んだことなどもあってかなりの増発をみたため、月中では6億円の発行超となった（前年は10億円の還収超）。

○4月中の財政収支をみると、専売・保険等の受入れが順調であったほか、公共事業関係費の支払も前年を下回ったものの、一方国鉄の支払が期末手当の支給ズレ込み（本年4月、前年3月）や工事代金の支出増からかなり増加したほか、運用部の貸付も前年を大きく上回った（前年は市町村が利下げを見越して借入れを5月以降に繰延べ）ため、結局月中払超額は161億円とほぼ前年（同162億円）並みとなった。以上

統 計 資 料

函館市内第一種大規模小売店舗売上高（10店） 昭和57年4月

品 目	売 上 高 (千円)	対 前 月 比 (%)
衣 料 品	2,635,494	87.6
身 回 品	483,057	78.6
雑 貨	713,679	97.8
家 庭 用 品	746,785	109.4
食 料 品	1,580,096	96.3
食 堂 ・ 喫 茶	191,226	88.1
サ - ビ ス	57,761	88.3
そ の 他	221,143	105.8
総 額	6,629,241	92.5

※ 10店とは棒二森屋、丸井今井、さいか、和光、ハイショップホリタ、テーオー小笠原、長崎屋、イトーヨーカ堂、函館西武、ホリタショップパーズプラザ湯の川の各店をいう。テーオー小笠原については食料品を扱っていない。

4月

昭和57年5月28日発表

金融経済概況

日本銀行函館支店

1. 概況

○最近の管内経済動向をみると、合板機械、製缶・缶詰機械がフル操業を継続しているほか、造船も新造船需要の低迷からここへきて建造ペースはややスローダウンしているものの、なお高水準の操業を維持。また、漁網もサケ・マス流し網を中心に高操業体制を続けているほか、段ボール箱も需要期を迎えたこともあって荷動きが活発化。反面、セメント、合板等建設関連資材の荷動きは引続き低調のほか、珍味加工も需要が今一つ盛上がりを欠き、飼料も需要低迷から、それぞれ前年を下回る生産、出荷を余儀なくされている。

一方、個人消費面をみると、家電製品の売行きは一部VTR等を除き引続き低調ながら、大型小売店では主力の衣料品が春物一掃セール奏効もあってまずまずの売行きとなったほか、乗用車販売も4か月連続前年を上回るなど一頃に比べ持直し気味に推移。

○金融面をみると、4月中の管内金融機関の実質預金は、前月末滞留した法人流動性預金の剝落等から前年を大きく上回る減少。一方、貸出も資金需要が低調なうえ、季節資金や地方公共団体向け融資の回収が進捗したため大幅減少。

この間、管内銀行の貸出約定平均金利は短期金利の引下げがほぼ一巡したこともあって、小幅低下にとどまった。

2. 産業界

○实体经济の動向を主要産業別にみると、造

船は新造船需要が低迷しているほか、春斗の影響も重なって既受注船の建造ペースをややスローダウンさせたものの、操業度はなお高水準。また、合板機械、製缶・缶詰機械では既往受注残消化のため、漁網もサケ・マス流し網生産の追い込みからいずれもフル操業を続けている。さらに、段ボール箱は春物野菜向けが順調なうえ北洋サケ・マスカートンケースも需要期入りとあって生産水準を上げているほか、肥料も56肥料年度出荷の後ズレ分が目先集中すると見込まれることに加え、早取り需要への準備もあってフル操業に移行。反面、セメント、合板、鋼材等建設関連資材は公共事業前倒し発注の効果がまだ及んでいないこともあって、総じて荷動きは低調。また、珍味加工も需要が今一つ盛上がりを欠いたことから生産、出荷とも前年をやや下回ったほか、飼料の荷動きも依然不芳。

○この間、管内主要企業の56年度決算（経常利益ベース）は、製造業は増収増益ながら非製造業では減収減益の先が多く、全体としても若干の減益となった模様。

○1次産業面をみると、ニュージーランドイカ漁は、漁獲量（函館港水揚げ）が前年をやや上回ったうえ、イカ在庫が低水準にあることを背景に価格が高騰（前年比2.3倍）したため、水揚げ額では前年を大幅に上回った。一方、日本海マス漁は不漁年に当たることもあって漁模様は低調。

○個人消費面をみると、大型小売店では、主力の衣料品が春物一掃セール奏効もあって婦人カジュアルものを中心にまずまずの売行きをみせたほか、日用雑貨も出遅れていた進入学関連ギフトの盛上がり等もあって持直し気味。因みに、4月中の市内大型小売店売上高（8か店）は、前年比1.4%増と前月（同5.0%）に比べ好転。一方、耐久消費財は、乗用車新車登録台数が前年比1.2%増と4か月連続前年を上回るなど堅調に推移しているほか、家電製品の荷動きも、オーディオ製品、冷蔵庫等は依然低調ながら、VTRが引続き好調なうえ、洗濯機も代替需要を中心にやや動意が窺われ

「鮮度」、「店舗の広さ」、「衛生管理」、「商店街の魅力」といった項目に高い率を示しています。

しかしながら「価格」、「駐車場」といった項目に対しては、半数以上の者が不満を感じており、特に「駐車場」については80%以上の消費者が不満を感じている結果となっています。

〈五稜郭・梁川地区〉

五稜郭・梁川地区の各項目に対する消費者の満足率は総じて高い率を示しており、駅前・大門地区同様「品数」、「鮮度」、「店舗の広さ」、「衛生管理」、「商店街の魅力」といった項目に高い率を示しています。

しかしながら「駐車場」についての消費者の満足率は、事後調査において24.8%と、駅前・大門地区同様80%以上の消費者が不満を感じている結果となっています。

〈赤川地区〉

赤川地区については、各項目とも60%以上

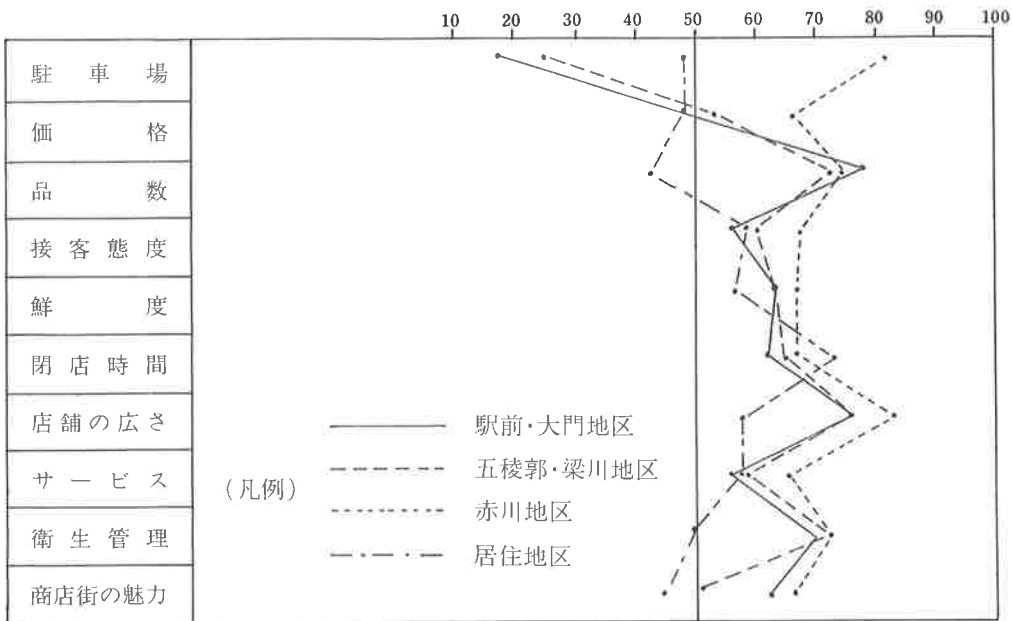
の高い消費者満足率を示しており、特に「駐車場」についての満足率は他地区と比較し、圧倒的に高い率となっており、ほとんどの消費者が満足している結果となっています。

同様に、「品数」、「店舗の広さ」、「衛生管理」といった項目についても高い率を示しており、このような傾向は近代的施設をもった新しい形態の店舗である「長崎屋」、「イトーヨーカ堂」を意識した回答と思われます。

〈居住地区の商店街〉

居住地区の商店街についての消費者の満足率は総じて低く、前述した3地区と異なり大型店のようなマグネットとなる店舗の不足、近代的設備の不足などから「品数」、「衛生管理」、「商店街の魅力」といった項目においては、半数以上の消費者が不満であるとの回答を示しています。特に「品ぞろえ」、「商店街の魅力」といった面に消費者の不満が多く、最寄品中心の商店街として消費者に密着した商店街運営が望まれます。

図一 事後調査における地区別商店街に対する顧客満足率



経済の窓
**大型店出店
 影響調査**
 (地区別商店街の顧客満足率)

本誌既報どおり、本所では長崎屋・イトーヨーカ堂の出店に合せ、一連の影響調査を実施しその報告書を発刊いたしました。

今回は、その中から消費者購買行動のさまざまな変化を把握するために実施した「消費者買物調査」の中から、地区別商店街の顧客満足率についてお知らせします。

調査方法

市内の14の小学校を任意抽出し、各小学校の6年生の児童をもつ家庭80世帯を対象にアンケート方式による事前調査(55年8月、有効サンプル数967世帯)、事後調査(56年2

月、有効サンプル数841世帯)と、2回にわたり実施したものです。

事前・事後調査ともに同一の10項目(「駐車場」、「価格」、「品数」、「接客態度」、「鮮度」、「閉店時間」、「店舗の広さ」、「サービス」、「衛生管理」、「商店街の魅力」)について、「満足だ」、「まあ満足だ」、「どちらともいえない」、「やや不満だ」、「不満だ」の回答を求め、回答のあったものの構成比から満足率を算出しています。

(注) 満足率

1つの項目について「満足だ」、「まあ満足だ」と回答した者の構成比率の合計と、「どちらともいえない」と回答した者の構成比率の半分を合算したものです。

地区別商店街の顧客満足率

〈駅前・大門地区〉

駅前・大門地区の各項目に対する消費者の満足度は総じて高い率を示しており、広域商圏を必要とする買回り商店街としての品ぞろえや、近代的設備という面での「品数」、

表一 地区別商店街に対する顧客満足率

地区別	事前・事後区分	総数									
		駐車場について	価格について	品数について	接客態度について	鮮度について	閉店時間について	店舗の広さについて	サービスについて	衛生管理について	商店街の魅力について
駅前・大門地区	事前	19.4	47.7	78.8	54.7	62.7	59.4	79.5	53.9	67.3	63.8
	事後	17.2	47.0	77.8	56.3	62.8	61.7	75.5	55.5	69.9	62.6
五稜郭川地区	事前	26.5	52.3	71.0	57.3	65.6	60.6	79.1	58.2	68.5	61.0
	事後	24.8	52.4	72.6	60.0	65.9	64.4	75.9	58.4	71.5	63.2
赤川地区	事前	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	事後	81.3	66.0	74.0	67.2	66.4	66.6	82.5	65.2	72.2	67.2
居住地区の商店街	事前	50.7	48.1	42.5	57.0	55.2	73.0	61.5	56.0	48.7	46.4
	事後	47.3	47.7	42.5	57.8	56.4	72.8	57.4	57.4	49.4	45.1

ヒントぴんと

繁栄

資金計画と

その必要性は

資金繰りが経営を左右することは、本誌20号「資金繰りととは」の章で述べましたとおりです。しかし、小規模企業の多くの方々は、事業資金についての計画を常時立てているとか、またその計画の必要性についてはっきり認識を持っている経営者は少ないと考えられます。しかし、大部分の経営者の方は何んらかのかたちで考えているでしょう。それは、考えていかなければ経営の管理ができません。例えば、店を持た

ずにその日に仕入れて即日現金で売って歩くといった行商の方などは、資金計画などはあまり必要はないものと思います。

しかし、少なくとも店舗なり工場を持って経営をしている方にとっては、長期的にみて店舗改造なり設備近代化が必要でしょうし、また、企業を発展させるという意欲を持っている経営者にとっては長期的にも短期的にもおまかであっても資金計画は必要であると考えます。

例えば、何年来取引を行っていた相手方の倒産によって受取っていた手形が不渡りになり運転資金が急に不足をきたしたとか、考えてもいなかった災害にあい店舗が水びたしになり商品が不良になって資金が必要になったとか、といった場合には資金計画を立てていても緊急に資金手当が必要になりましようが、時々、金融機関などに聞く話では、通常の

運転資金を借りにきたのに明日借りたいとか、手形を急に割ってほしいといったことがよくあるそうです。このようなケースはほとんどが普段資金計画を立て資金管理がおろそかになっている場合に限られているといわれています。こういった資金手当を行っていますと金融機関の信用もうしなうことにもなりかねません。

企業の存続を願ひ、さらに発展をめざすためには、日常必要な資金、長期的に必要な資金の計画を考え、できるならば立案し、またさらに不測の事態にも対処し得る資金計画なり資金管理を行っていくことが重要でしょう。

小規模企業の多くの場合には、経営者の能力、意欲によって企業が発展していくわけですが、資金計画といってもそう難かしく考えることなく、「資金繰りととは」の章で述べた要素を加味して考えていけば、そう困難なものとは思いません。

通常、資金計画を立てる場合には

- ① 経営環境の変化
- ② 経営体質の変化、流動化
- ③ 生活のライフサイクル短縮化傾向

和洋酒・たばこ・塩
全国銘門酒・地酒販売店

金幸 笠井商店

函館市大手町3の17 ☎ 22-2969

市内全般配達
致します。



といったことを考慮して、内容的に計画段階において、収入源と流出量の計算は、単に費用性のものの支出だけにとらわれずに、資本的支出についても併せ考慮していかなければなりません。特に運転資本（通常は、流動資産－流動負債の考え方により位置づけられます）は、必要量の把握を資金の収支計算として見ていかなければなりません。

さらに、資金計画は

①どこに（何に）どのくらいの資本

（資金）が必要になってくるか

②どこから、どのくらいの（資本）

（資金）の調達が可能か

ということから始まりますが、必要な資金は、流動資産の増（預金の増加、売掛金、棚卸資産外の増加）が、固定資産の増加（設備投資、長期貸付金の増加等）、負債の減少（支払勘定サイトの短縮、借入金返済、法人税等の支払いなど）、資本の減少（未処分利益剰余金を利益処分により役員賞与、配当金等社外

流出する）などからとらえ、その調達資金については、他人資本による調達（借入金増加、借替、支払勘定の繰延、サイトの延長）、自己資本による調達（増資、収益力の増大）、資産減少に伴う調達（預金の取崩、資産売却に伴う調達、貸付金回収等）が相対的に考えられます。

なお、さらに考えておくべきことは、調達する資金のコストと、資本の運用によって生じるであろう収益力の上昇のいずれが大きいか、あるいは小さいかを十分検討しなくてはなりません。

以上は、資金計画を立てる際の基本的検討事項を列挙したものです。が、小規模企業の場合にはこれらの項目全部について詳細にわたって検討することはあまり必要はないと考ええますが、しかし、ある程度は考えて行うことが将来にわたってよい方向に進むことは間違いないことでしょう。

いずれにしても、よく先手必勝といいますが、経営においても先々のことを考え、計画していくということとは欠かせない条件でしょう。



菓子食品商社
株式会社 **カサハラ**

C & C (キャッシュ アンド キャリー)

函館市亀田本町61-14 TEL 42-3391(代)